

一般社団法人日本有機資源協会 2019年度事業報告書

2019年度は、台風被害、豪雨災害等々大きな自然災害が全国各地で発生しました。台風被害においては、千葉県を中心に大規模な停電が発生するなど、災害時におけるレジリエンス対応がさらに重要な課題となっています。

再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT 制度）に関しては抜本の見直しの検討がなされ、バイオマス発電については地域活用要件として、災害時に自立的に活用されることが重要であることから、市町村の防災計画等に位置づけられていること等が議論されました。

災害の多い我が国において、災害時を想定したバイオマスの地産地消による地域分散型のバイオマスエネルギー活用の仕組みを構築していくことが重要であり、7府省が推進する「バイオマス産業都市」の更なる実現化が期待されていることから、現在の選定地域数は90市町村となり、バイオマスの事業化に向けた動きが加速化し、各地で検討や実現化が進められてきています。

また、海洋プラスチック汚染問題が世界的な課題として大きく取り上げられ、従来の石油由来のプラスチックの代替として、バイオマスプラスチックが注目されており、2020年7月からレジ袋有料化の義務化が開始されることになっています。

本協会が運営、認定を行っているバイオマスを原料とした製品に付与する「バイオマスマーク」に関しても、おかげさまで認定数が647件となり、事務用品や容器包装、インキなど幅広い分野でバイオマス製品が活用されております。

このような情勢の下、2019年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマス産業都市構想の策定、バイオマスの事業化に向けた調査や計画策定への支援等の実施、②人材育成事業においては、バイオマスの事業化を成功させるための各種研修の実施、③バイオマスマーク事業においては、バイオマスマーク商品の普及拡大に向けた取組を実施しました。

また、④技術調査事業においては、広く関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行うテクノフォーラムの開催、⑤普及啓発事業においては、ホームページの充実を図るとともに、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催や国際バイオマス展等の展示会に出展し、普及啓発の充実を図りました。

さらに、補助事業・受託事業については、バイオマス関連の幅広い分野の事業について受注活動を展開した結果、国の補助事業として、脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業及び、バイオマス産業都市推進協議会の体制整備等を実施しました。

以上の事業を展開するにあたっては、当協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、関係者等と連携を図るとともに、食品関係、流通関係、廃棄物関係、林業関係等の幅広い分野の方々との連携を図りました。

1. 会員の状況

2019年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	2019年4月1日現在	2020年3月31日現在	増減
名誉会員	2	2	0
正会員	84	93	9
個人	22	23	1
法人	45	51	6
団体	17	19	2
賛助会員	128	134	6
個人	117	120	3
法人	3	3	0
団体	8	11	3
合計	214	229	15

2. 会務の運営

総会及び役員会等の開催状況は、次のとおりです。

(1) 総会 1回開催

2019年

6月26日(水) 第8回定時総会

消費税軽減税率制度説明会・第92回バイオマスサロン・懇親会を併せて実施

[総会出席者]

正会員数92会員のうち79会員

[議案]

第1号議案 平成30(2018)年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員を選任について

[報告事項]

1 2019年度事業計画及び収支予算について

(2) 理事会 2回開催

2019年

5月29日(水) 第21回理事会

[議事]

1 平成30年度(2018年度)事業報告及び収支決算について

2 役員を選任について

3 諸規程の改正について

4 第8回定時総会について

5 2019年度事業計画及び収支予算について(参考説明)

6 その他

2020年

3月13日(金) 第22回理事会

～3月25日(水) [議事]

文書審議

- 1 2020年度事業計画及び収支予算について
- 2 職員給与等規程の改訂について
- 3 職員就業規則の改訂について
- 4 事務処理規則の改訂について

(3) 監事会 (平成30年度事業監査) 1回開催

2019年

5月20日(月) 第8回監事会

[議事]

- 1 平成30年度事業報告及び収支決算について

(4) 総務・企画委員会 2回開催

2019年

5月24日(金) 2019年度第1回総務・企画委員会 (2019年度第1回運営戦略会議と合同開催)

2020年

3月11日(水) 2019年度第2回総務・企画委員会 (2019年度第4回運営戦略会議と合同開催)

(5) 運営戦略会議 4回開催

2019年

5月24日(金) 2019年度第1回運営戦略会議 (2019年度第1回総務・企画委員会と合同開催)

10月23日(水) 2019年度第2回運営戦略会議

2020年

1月20日(月) 2019年度第3回運営戦略会議

3月11日(水) 2019年度第4回運営戦略会議 (2019年度第2回総務・企画委員会と合同開催)

3. 事業活動

(1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

さらに、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 再生可能エネルギー主力電源化制度改革小委員会」等にバイオマスの代表団体の一つとしてオブザーバー出席し、バイオマス関係企業、団体等の意見・要望を伝えるとともに最新の情報収集等に努めました。

1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員や全国230名のバイオマス活用アドバイザー等との連携により、市町村のバイオマス産業都市構想の策定、バイオマスプラスチックやバイオエコノミー製品に関する調査、バイオマス関連調査等に対する支援を行いました。

[契約業務]

①国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業／地域自立システム化実証事業／栃木県におけるエリアンサスを含めたバイオマス資源を利活用した公共施設への地域自立システム化の事業性評価（FS）

②長野県中野市

バイオマス産業都市構想策定業務

③栃木県さくら市

バイオマス産業都市構想策定支援業務

④三重県南伊勢町

三重県南伊勢町バイオマス産業都市構想案策定支援業務

⑤岡山県地域課題解決支援プロジェクト協議会

岡山県地域課題解決支援プロジェクト（生ごみの堆肥化等による資源循環型地域の形成）
コーディネート業務

⑥民間企業

バイオマスプラスチックの国内の普及状況調査業務

⑦民間団体

バイオエコノミー製品の開発状況に関する調査業務

⑧民間団体

官民連携新技術研究開発事業 新技術研究開発組合

⑨民間企業

新エネルギー等の導入促進のための広報等事業（地域共生型再エネ事業化形成支援事業）業務支援

2) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、委員の派遣等を実施しました。

(2) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、各種研修等を以下のとおり行いました。

1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域における

バイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的として実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー（初級）として認定し、バイオマス活用アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

2019年

7月17日（水） 第18回バイオマス活用総合講座（14名）
～19日（金）

2) バイオマス活用アドバイザー養成研修の実施

バイオマスの賦存量及び活用量の把握手法、製品やエネルギー等多様な変換・利用方法、農林水産業をはじめとする地域の様々な産業との連携等、多方面にわたる豊富な知見を有し、地域の実状を踏まえて関係者間の調整や事業化に向けた支援等により「現場を動かしていく」人材である「バイオマス活用アドバイザー」の養成を目的に研修を実施しました。

2019年

8月26日（月） 2019年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 集合研修（6名）
～29日（木）
11月26日（火） 2019年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 現地研修
～29日（金）（茨城県下妻市）（6名）

3) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的として研修を実施しました。

2019年

10月23日（水） 第9回メタン発酵技術アドバイザー養成研修（22名）
～25日（金）

4) コンポスト生産者及び生産管理者養成研修の実施

コンポスト化事業における技術管理あるいは生産施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的とする研修を実施した。

2019年

12月11日（水） 第16回コンポスト生産者及び生産管理者養成研修（7名）
～13日（金）

(3) バイオマスマーク事業

優良なバイオマス活用製品等の生産・流通等を促進し、バイオマス活用が円滑かつ適正に推進されるための市場の形成とその発展を期するために、バイオマス製品を評価し、優良なものを推奨することを目的としています。

バイオマス由来の商品に「バイオマスマーク」を付すことにより、供給者のバイオマスに対する意識高揚と消費者のバイオマス商品への認識と利用の促進を図り、これらの商品を普及することによりバイオマスの利用促進と持続的に発展可能な社会構築に貢献するためのものです。

バイオマスマーク対象分野の拡大、バイオマスマーク商品の良さを積極的にPRした結果、本年度申請件数は544件（追加・変更申請含む）にのぼり、2020年3月末時点のバイオマスマークの認定数は647点になりました。

1) バイオマスマークの運営・審査

2か月に1回バイオマスマーク審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会を開催しました。

2019年

5月31日（金）	2019年度第1回バイオマスマーク審査
7月31日（水）	2019年度第2回バイオマスマーク審査
9月30日（月）	2019年度第3回バイオマスマーク審査
10月25日（金）	2019年度第1回バイオマスマーク運営委員会
11月29日（金）	2019年度第4回バイオマスマーク審査

2020年

1月31日（金）	2019年度第5回バイオマスマーク審査
3月31日（火）	2019年度第6回バイオマスマーク審査

2) バイオマス関連展示会等への出展及びバイオマスマーク商品ホームページの運営

バイオマスマーク商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展するとともに、バイオマスマーク商品のホームページを運営しました。

2019年

6月 2日（日）	中央区エコまつり
9月28日（土）	2019年子どもとためす環境まつり（中央区明正小学校）
10月 5日（土）	ちがさき環境フェア
11月 2日（土） ～4日（月）	中央区立環境情報センター「環境活動フェス2019」
12月 5日（木） ～7日（土）	エコプロ2019

2020年

2月12日（水）	中央区立環境情報センター eco ワーク発表会
2月26日（水） ～2月28日（金）	第2回資源リサイクルEXPO プラスチック資源循環フェア

3) バイオマスマーク取得企業との意見交換会

バイオマスマーク商品の更なる普及、ならびにバイオマスマーク取得企業との連携を強化するため、意見交換会を実施しました。

2019年

7月 9日（火）	規定類変更説明会及び第1回意見交換会（41名）
9月26日（木）	バイオマス素材分析機関施設視察見学及び第2回意見交換会（17名）

(4) 技術調査事業

バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行い、テクノフォーラム等で情報発信を行いました。

1) テクノフォーラムの開催

バイオマス活用推進のための実用的技術、課題、事業性等について検討し、事業化の可能性を追求することを目的として、関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行いました。

2019年

7月26日(金) 第45回テクノフォーラム(後援)

①「“第一回魯(山東)日企業間技術イノベーション協力コンペ” 募集説明と交流会」

(5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

1) ホームページの運営

本協会活動の広報(協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等)、バイオマス活用アドバイザー等への相談受付、出版物案内、バイオマスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営を行うとともに、本協会ホームページのリニューアルを行いました。

2) バイオマスエキスポ、国際バイオマス展等の展示会等への協力

バイオマスエキスポや国際バイオマス展等の展示会等に出席するとともに、積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

2019年

5月22日(水) 第3回農業 Week 大阪に後援
～24日(金)

6月5日(水) バイオマスエキスポ2019協賛
～7日(金)

7月10日(水) 第14回再生可能エネルギー世界展示会に協賛
～12日(金)

9月25日(水) 第4回関西バイオマス展に出展
～27日(金)

10月9日(水) 第9回農業 Week 東京に後援
～11日(金)

10月10日(木) 第8回国際農業ワールドに後援
～12日(土)

- 10月16日(水) びわ湖環境ビジネスメッセ2019に後援
 ~18日(金)
- 11月20日(水) アグロ・イノベーション2019に協賛
 ~22日(金)
- 11月26日(火) 第4回持続的リン利用シンポジウムに後援
- 12月10日(火) 第7回アジアバイオマス科学会議に協賛
- 12月11日(水) 第15回バイオマス科学会議に協賛
 ~12日(木)
- 12月20日(水) 竹資源の高度循環利用による地域活性化セミナーに協賛
- 2020年
- 2月18日(火) 「分散型エネルギー社会の早期実現を」勉強会に協賛
- 2月26日(水) 第2回資源リサイクルEXPO プラスチック資源循環フェアに協賛
 ~28日(金)
- 2月26日(水) 第5回国際バイオマス展に出展
 ~28日(金)

3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は3回開催しました。

2019年

6月26日(水)

第92回バイオマスサロン(144名)

①プラスチック資源循環戦略及び今後の展開について

環境省 環境再生・資源循環局 総務課

リサイクル推進室 室長補佐 佐川 龍郎 氏

②分散型エネルギーインフラプロジェクトについて

総務省 地域力創造グループ 地域政策課

課長補佐 石黒 智明 氏

③再エネの主力電源化に向けて ~バイオマスを中心に~

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギー課 課長補佐(総括) 梶 直弘 氏

④バイオマス活用の推進について

農林水産省 食料産業局

バイオマス循環資源課長 片貝 敏雄 氏

11月 7日(木) 第93回バイオマスサロン(64名)

①SDGs と地域循環共生圏の推進に向けて

環境省 大臣官房 環境計画課長 川又 孝太郎 氏

②木質バイオマスエネルギー利用の現状と今後の展開

林野庁 林政部 木材利用課長 長野 麻子 氏

2020年

1月17日(金) 第94回バイオマスサロン(115名)

①地球温暖化対策の現状と環境省の取組みについて

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

主査 大谷 直人 氏

②下水道における資源・エネルギー利用の取組

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道企画課

資源利用係長 岡内 啓悟 氏

③バイオマス発電政策等について

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギー課 課長補佐 神沢 吉洋 氏

④バイオマス利活用の推進と今後の展望

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課長 片貝 敏雄 氏

4) メールニュースの配信(継続)

バイオマスに関するイベントや公募情報等のメール配信、及び定期的なメールニュースの配信を実施しました。

(6) 国際交流事業

海外の関係団体等との連携協調、国際的情報交換、人的交流などの推進を目的とし、本年度は、海外からの視察受入や勉強等での講演対応等を行い、国内外におけるネットワークの拡充を図りました。

2019年

9月 1日(日) 中国 黒竜江八一農墾大学 対応

～4日(水)

6月11日(火) 韓国訪問団(日本の食品リサイクル及び省エネ対策) 対応

7月16日(火) マレーシア プトラ大学 対応

8月30日(金) 中国林業科学研究院 亜熱帯林業研究所 対応

12月16日(月) 国家発展と改革委員会 国際協力センター(中国) 対応

12月16日(月) 中国人民政治協商会議 賀州市委員会 対応

2020年

1月14日(火) 農業農村部環境保護科学研究監視観測所(中国) 対応

(7) 出版事業

「バイオマス活用ハンドブック～バイオマス事業化成功のために～」を販売するとともに、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。

(8) 補助・受託事業

1) 補助事業

①平成31年度二酸化炭素排出抑制対策等補助金（脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業）

（環境省 環境再生・資源循環局 リサイクル推進室）

化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO2化を行う事業に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は14事業者を採択し、本事業を実施しました。

2019年

- 4月17日（水） 間接補助事業者 公募
- ～5月22日（水）
- 4月23日（火） 間接補助事業者 公募説明会（東京）
- 4月25日（木） 間接補助事業者 公募説明会（大阪）
- 6月24日（月） 第1回評価審査委員会<代替素材等、リサイクル等>
- 9月20日（金） 間接補助事業者 採択結果公表

2020年

- 1月27日（月） 第2回評価審査委員会<リサイクル等>
- 1月28日（火） 第2回評価審査委員会<代替素材等>
- 2月27日（木） 第3回評価審査委員会<代替素材等>
- 3月4日（水） 間接補助事業者 事業検査
- ～3月26日（木）

②平成31年度農山漁村6次産業化対策事業（地域資源活用展開支援事業のうちバイオマス産業都市推進協議会の体制整備等）

（農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課）

バイオマス関係7府省が共同で取りまとめた「バイオマス事業化戦略」（平成24年9月6日バイオマス活用推進会議決定）において、地域のバイオマスを活用した産業化等を推進することとされたことに基づき、バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指すバイオマス産業都市の構築を推進するものであり、以下の内容を実施しました。

i) 推進協議会の運営

バイオマス産業都市推進協議会の総会、理事会、分科会、先進事例視察、新規バイオマス産業都市情報交換会を開催するとともに、関係7府省へ提言書を提出しました。

ii) 経理管理指導等

各バイオマス産業都市選定地域からの事業化プロジェクトの実施に向けた資金調達の方法や留意点等に関する相談に対応しました。

iii) 構想づくり支援

バイオマス産業都市の構築に向けて意欲がある地域のバイオマス産業都市構想づくりに関して、専門家の派遣等により支援し、バイオマス産業都市構想策定の推進を図りました。

iv) シンポジウムの開催等

バイオマス産業都市の構築を推進するため、バイオマス産業都市推進シンポジウムを開催し、バイオマス産業都市の普及とともに、バイオマス事業を取り巻く課題や可能性について情報の共有化を行いました。

2019年

- 5月30日(木) バイオマス産業都市推進協議会 第1回理事会
- 6月28日(金) 第1回バイオマス産業都市推進委員会
- 8月21日(水) バイオマス産業都市推進協議会 第2回総会
- 8月21日(水) バイオマス産業都市推進協議会 2019年度第1回分科会
- 8月22日(木) バイオマス産業都市推進協議会 先進事例視察(群馬県上野村)
- ～23日(金)
- 10月30日(水) バイオマス産業都市推進協議会 先進事例視察(福岡県みやま市、佐賀県)
- ～31日(木)
- 11月13日(水) バイオマス産業都市推進協議会 第2回理事会
- 11月18日(月) 第2回バイオマス産業都市推進委員会
- 11月29日(金) バイオマス産業都市推進協議会に関する情報交換会

2020年

- 2月5日(水) バイオマス産業都市推進協議会 第3回理事会
- 2月5日(水) バイオマス産業都市推進協議会 2019年度第2回分科会
- 2月6日(木) バイオマス産業都市推進シンポジウム
- 3月9日(月) 第3回バイオマス産業都市推進委員会
- 3月26日(木) バイオマス産業都市構築の推進に関する提言書 関係7府省に提出

2) 委託事業

①日本バイオマス製品推進協議会関係

平成19年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2019年

- 4月16日(火) (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 打合せ
- 5月17日(金) 平成30年度事業監査
- 30日(木)
- 6月14日(金) 2019年度第1回幹事会
- 7月9日(火) 2019年度総会・講演会・交流会
- 10月24日(木) 2019年度第2回幹事会
- 10月31日(木) BloombergNEF社とのラウンドテーブル(8/9、9/12打合せ)
- 11月6日(水) 第9回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式・記念講演会・交流会
- 12月2日(月) アルケマ株式会社 打合せ
- 12月5日(木) エコプロ2019(第9回バイオマス製品普及推進功績賞 表彰結果展示)
- ～7日(土)

12月18日(水) 末松農林水産省事務次官 打合せ
2020年
3月 2019年度第3回幹事会(文書審議)

②全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

平成19年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

2019年

5月23日(木) 第32回幹事会
5月27日(木) 会計監査
6月1日(土)
6月6日(木) 第14回総会、話題提供

2020年

1月 「実態調査」
1月20日(月) 第33回幹事会

③バイオマス資源総合利用推進協議会関係

平成25年4月16日に、バイオマス資源の活用を加速化し、バイオマスを基調とした社会の実現と地球環境保全の推進を図ることを目的として設立された協議会であり、これらの目的実現のために事務局の運営を行いました。

2019年

7月8日(月) 平成30年度事業監査
7月25日(木) 第7回定時総会・視察会